

みなさまへ

きょうされん理事長 西村 直
きょうされん第 36 回 in 東北・ふくしま
実行委員長 大和田 新

「きょうされん第 36 回全国大会 in 東北・ふくしま」を成功させるために 大会協賛ご協力をお願い

「きょうされん」は 1977 年に障がいのある人の働く場や社会参加の場として活動を始めていた 16 ケ所の共同作業所によって結成されました。共同作業所による連絡会組織として出発し、現在では働く場に加え、生活を支える施設等、成人期障害者の地域生活を支えるための多様な事業所約 1900 ケ所が加盟し、障害のある人たちの地域生活を豊かにするための取り組みを進めています。そして毎年、障がいのある方・家族・職員などが互いの経験を学び合い、交流を深める場として、全国大会を開催しております。

2013 年 9 月、36 回目となる今年度の全国大会は、福島県郡山市において開催いたします。2011 年 3 月 11 日、東北を襲った大震災は大きな被害をもたらし、今なお多くの方が困難を抱えながら生活を送っております。きょうされんでは、震災直後から被災地への物資・人的支援を行い、現在も支援活動を継続しております。

今回、地震・津波そして原発事故という大きな災害にみまわれた福島で開催するにあたり、東北各地の被災地が、歩んできた道、そしてこれから未来へ向かって歩いていくために、今、この国が作り上げなければならないものを「皆で考える・感じる」ことができる内容を東北一丸となって企画いたしました。震災後、大変な状況を乗り越えながら前を向いて歩いている方々との対談や、原発について考える一般公開特別シンポジウム、分科会では、大震災を経験し、あらためて障がいを持つ方が働く・暮らすことの意味、そして彼らを支えることについて検証します。また、被災地いわきや南相馬へ向かい、参加した方に被災地の現状を感じていただく視察コースも企画しています。参加者は全国から 2,000 人を予定しております。そのうち障がいのある方の参加は 500 人を超え、援助する体制の整備、会場や移動手段の確保など大会運営に要する資金や多くのマンパワー（大会ボランティアは 1000 名以上）が必要となります。（大会参加者の参加費・宿泊費は自己負担ですが、それ以外の経費の確保が必要となります。）また、本大会は、被災地復興支援となると同時に、これまで支援に来てくださった全国の皆様への感謝を伝えること、そしてこれからも被災地を忘れないでいてほしいという思いを伝える大会としたいと考えております。

以上の趣旨をご理解いただき、「きょうされん第 36 回全国大会 in 東北・ふくしま」への協賛をころからお願い申し上げます。

依頼内容 : 協賛金 個人（1 口）1,000 円／団体（1 口）10,000 円

※協賛金にご協力をいただいた方のお名前・団体名は、大会当日参加者へ配布する大会要綱・資料集においてご紹介させていただきます。全国大会オリジナルカンパジを個人 1 口 1 個、オリジナルマグネットを団体 1 口 5 個お送りします。

【大会概要】

- 開催月日 2013 年 9 月 21 日（土）～22 日（日）
- 開催場所 福島県郡山市熱海町 郡山ユラックス熱海
- 予算 歳入の部 歳出の部

| 科目 | 予算 | 科目 | 予算 |
|-------|------------|-------|------------|
| 大会参加費 | 15,250,000 | 人件費支出 | 1,872,000 |
| 助成金 | 1,000,000 | 事務費支出 | 4,620,980 |
| 協賛金 | 8,250,000 | 事業費支出 | 19,257,020 |
| 寄付金 | 1,250,000 | | |
| 合計 | 25,750,000 | 合計 | 25,750,000 |